第４７回Ｋｙｏｔｏ演劇フェスティバル

公募公演 参加団体 募集要項

申込締切 9月19日(金)※必着

２０２６年２月１１日㊗⇒１５日㊐　京都府立文化芸術会館

今回の公募公演は
和室公演のみ
の開催となります。

過去の和室公演時の記録写真より

「出会い」と「交流」を目指す、全国有数の演劇祭！

Kyoto演劇フェスティバル（演フェス）は、京都府内の劇団・人形劇団など、表現活動を行っている団体や個人を対象に、日頃の活動成果を競い合う研さん・技術向上の場として、そして府民に対して質の高い文化活動を奨励、振興する地域密着型の演劇祭として昭和54年より休むことなく開催し続けてまいりました。

また、全国に先がけて府民参加型の合同創作劇や朗読劇、短編連続上演などの非常に多彩な特別プログラムを行うなど、「子どもから大人まで楽しめるフェスティバル」として地域に定着し、公立ホールが企画・運営を行う演劇祭として全国有数の開催回数を誇り注目を集めています。

創造音楽劇「あしたの森のチコ」より（2023年）

演フェスは、創造活動に携わる地域人材の育成と普及・振興に寄与する事を大きな目的とし、今回の第47回につきましては、地域人材の掘り起こし・育成を目的とした参加者公募による**「特別企画（創作音楽劇）」**をホールで開催し、地域で継続して創造活動を行っている団体・個人の支援・振興を目的とした**「公募公演」**を和室で開催することとし、人材の育成と創造活動の普及・振興を両立させた取り組みで実施いたします。

公募公演プログラムについて

関西全域から集った団体が、日頃の活動成果を披露する演フェスの屋台骨を支える代表プログラムです。

子どもから大人まで、幅広い世代で楽しめる人形劇から、涙なしでは観られない感動作品まで、オリジナリティ溢れるバラエティ豊かな作品を広く募ります！

「和室」というシンプルな空間と限られた条件の中で創意工夫を凝らした意欲的な作品の応募を心よりお待ちしております。

お問合せ お申込み

「Kyoto演劇フェスティバル」事務局
602-0858 京都市上京区河原町通広小路下ル 京都府立文化芸術会館内
TEL 075-222-1046　E-MAIL kaikan@bungei.jp

主 催 京都府・指定管理者 創[(公財)京都文化財団・(株)コングレ共同事業体]・Kyoto演劇フェスティバル実行委員会

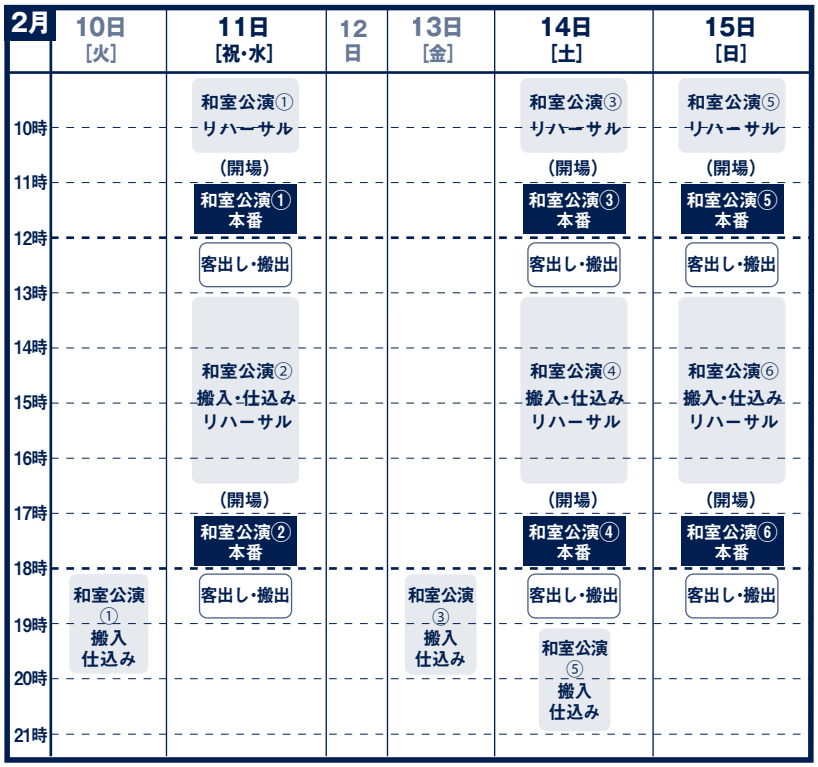
参加者公募による創作音楽劇
「クマ男と緑の上着（仮題）」
2026年2月28日(土)
3月1日(日)開催
於 文化芸術会館ホール
詳細はこちら→

今回、募集説明会は行いません。会場見学や会場に関するご質問・ご相談等をご希望の場合は会館までお問合せください。

公募公演　募集要項

会　　場	京都府立文化芸術会館 三階和室（定員 60名）
参加資格	参加団体は、関西に活動の本拠を置き、継続的に活動している団体（学校内の団体も含む）とします。 ただし、実行委員会で推薦された団体が参加する場合があります。
参加作品について	●参加作品のテーマは自由ですが、創作作品を奨励すると共に、演劇・人形劇を初めて観る人達にも「演劇って、やっぱりオモシロイ」と感じてもらえる作品を奨励します。 また、既成の作品の場合は原作者あるいは翻訳者の上演許可を得てください。 ●上演時間については**60分以内**の作品とします。
経費負担	**【主催者が負担】**会場使用料、付属設備使用料、舞台・照明・音響のベース仕込人件費。共通チラシ、チケット等作成費。 **【上演団体が負担】**下記の参加費ならびに舞台装置製作費、出演料、交通費、音楽著作物等の上演に関する版権料、稽古に要する費用、その他、主催者が負担する経費以外の一切の経費。 ※和室会場につきましては、基本的な照明設備（前明かり・舞台中明かりのみ調光可／各1系統）と音響設備（アンプ・スピーカー・ミキサーのみ）となります。また、調整・操作や舞台設営などは団体各自で行っていただく事になります。なお、仕込み・リハーサルの時間が限られているため、過度な舞台設営はお勧めしません。 ■**参加費（共通）**　三階和室　**10,000円**［公演チケット**50枚**をお渡しします］ 入場料については下記のとおり予定しています。※和室公演は「1回券」とし、該当する公演のみ鑑賞できます。 一般 前売:1,200円（当日1,500円）　高校生以下 前売:600円（当日800円）※未就学児童は無料
その他	●応募団体が募集数をこえた場合、また開催趣旨に沿わない内容が含まれている場合は、速やかに選考委員会を実行委員会内に設置し、申込書と添付資料を元に選考を行い、参加団体を決定いたします。 ●各団体の上演日時は、参加申込書に記載の可能日を元に、フェスティバル全体の構成を考慮し、実行委員会にて決定します。

公募公演 開催スケジュール（予定）



関連企画／舞台創造アシスト事業

より良い作品づくりをサポートするために演フェスは参加団体の皆さまをサポートいたします！

演フェスでは、希望のあった団体に対して有識者を派遣して舞台創造全般をサポートする「舞台創造アシスト事業」を実施しております。

参加が決定した後、早い段階から演フェス実行委員会（＋有識者）が様々な形で団体の創造活動に「じっくり」と関わっていき、一緒により良い作品づくりを考え、それを舞台公演に繋げていく機会となることを願っています。詳細は参加決定後にご案内させていただきます。

主なサポート内容

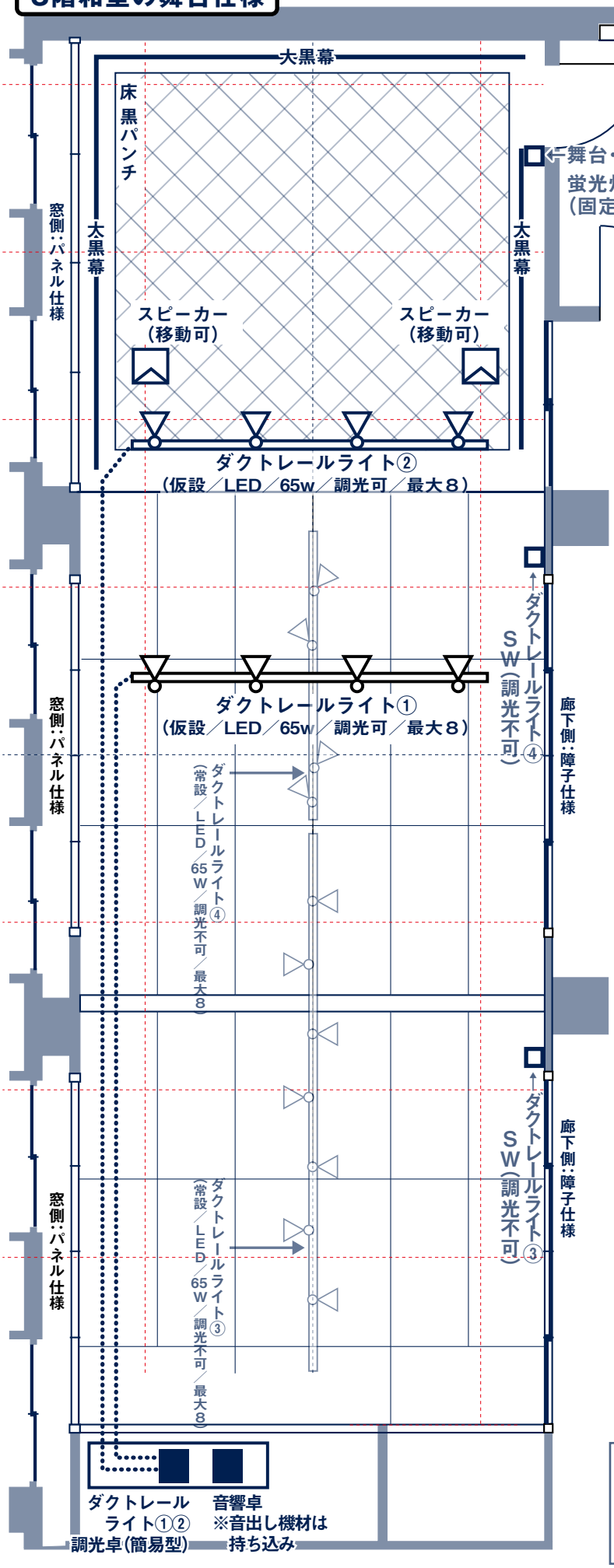
- ●脚本指導や演出プランの指導。
- ●実際の舞台を使っての稽古機会の提供と、その際に表現指導や演出指導。
- ●その他、各種プランの協力など

申込方法・締切

募集要項の記載内容に同意いただき、参加を希望される場合は、右記QRコードより参加申込書をダウンロードしていただき、必要事項をご記入ののち、複写していただき、複写された申込書の写しに資料を添えて、京都府立文化芸術会館内「Kyoto演劇フェスティバル事務局」までお申し込みください。

なお、FAXや電話・メールによるお申し込みはご遠慮ください。　**締切／9月19日（金）※必着**

3階和室の舞台仕様



舞台について

- 通常の三階和室の公演利用で用いられている備品＋αについては使用可(要相談)。セッティングについては参加団体が行ってください。
- 暗転は可能。
- スクリーン(仮設)有り。ただしプロジェクター等の映写装置は参加団体が用意してください。

照明について (参加団体で人員手配要)

- 左記の常設機材での対応をメインにお考えください。セッティングや操作については参加団体が行ってください。
- 照明機材の持ち込みはできません。ただしクリップライト程度の軽微な機材の持ち込みは予めご相談ください。
- 照明スタンドの設置はできません。

音響について (参加団体で人員手配要)

- CD等の音出し機材は参加団体がご用意してください。
- マイクが必要な場合は会館側で機材は準備しますが、セッティングや操作については参加団体が行ってください。
- 人形劇等でフットSWを用いて舞台中で音出しをする場合、音響卓までのケーブルの引き回しが難しい場合は全て持ち込みで舞台内で完結するよう、対応をお願いする場合があります。

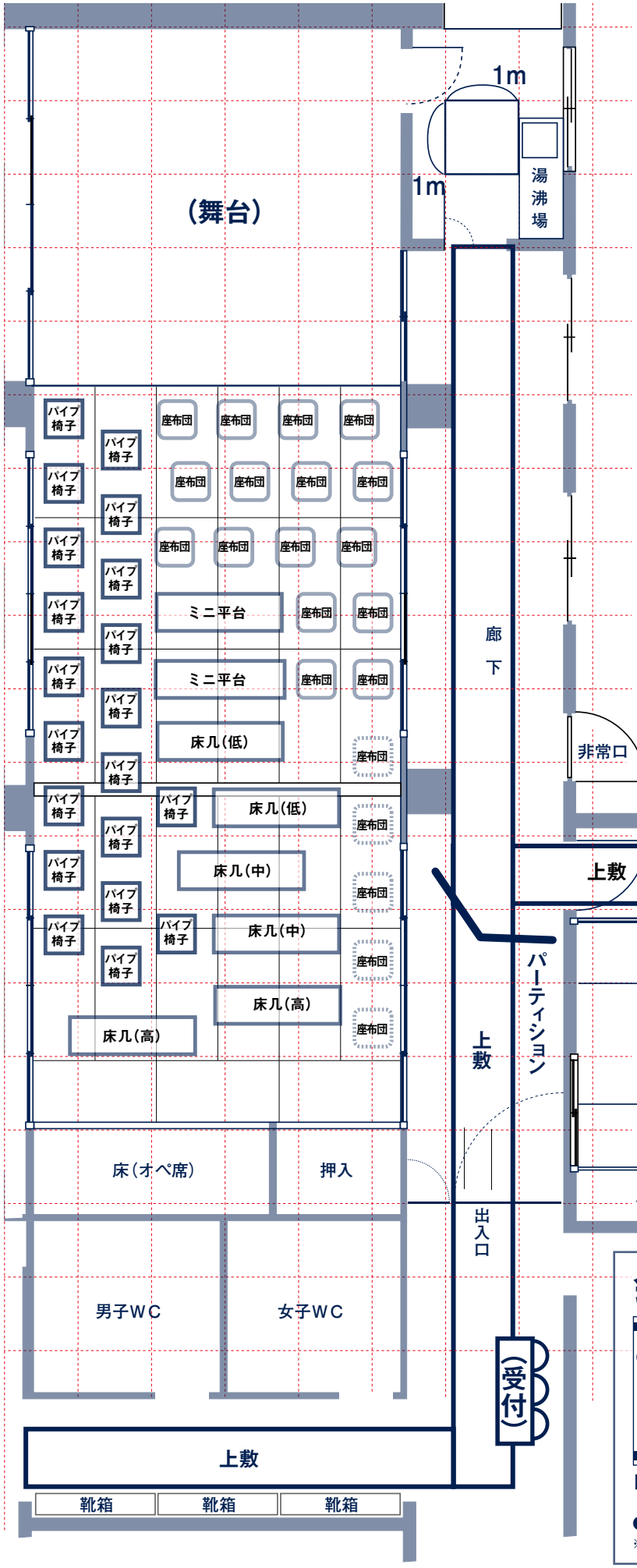
和室について

間口(W)	5.0m
奥行き(D)	15.0m(うち敷舞台5.0m)
天井高(H)	2.5m(敷舞台3.0m)
床面積	75.0m²(畳部分のみ)

3階和室は、床面積75m²・60名定員という広さを生かし、個展などの展示室使用や、敷舞台を利用した落語・舞踊・狂言・邦楽などの各種発表会などに利用されています。

今回、募集説明会は行いません。会場見学や会場に関するご質問・ご相談等をご希望の場合は文化芸術会館内「Kyoto演劇フェスティバル」事務局までお問合せください。

TEL 075-222-1046　E-MAIL kaikan@bungei.jp



3階和室の客席仕様・その他

チケットについて

●定員は60名で設定しています（固定）。

●チケットにつきましては参加団体50枚・主催者（窓口販売用）10枚で予定しています。

●参加団体が販売するチケットにつきましては全て参加団体の収入とし、当日券を含む主催者販売分は主催者の収入とします。

●追加でチケットが必要な場合は窓口販売分より1枚400円で斡旋となります。
（前売 一般1,200円／高校生以下600円ほか）

客席について

●座席数は60席
（＋予備として座布団5席&立見5名程度※主催団体関係者用）を基本としています。

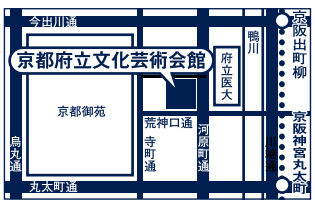
※近年は出演者の高齢化と共に観客も高齢化の傾向にあり、椅子席の希望が多く、左図のとおりの配置になっています。

受付について

●チケットのモギリ／当日券の販売（1名）とパンフ渡し（1名）は主催者側で行いますが、参加団体側で予約やDM等によるチケットの引き換えが発生する場合は、参加団体より受付要員と釣り銭を手配・準備していただき対応をお願いします。（1〜2名）。

会場案内

京都市上京区河原町通広小路下ル
TEL. 075(222)1046



【JR京都駅から】
市バス4系統・7系統・205系統

【四条河原町から】
市バス3系統・4系統・7系統・205系統

【三条京阪から】
市バス37系統・59系統

【京都バス】21系統・41系統にて京阪「出町柳」駅経由
※いずれも「府立医大病院前」バス停下車スグ前

●京阪電車／「出町柳」駅もしくは「神宮丸太町」駅から徒歩約12分

※駐車スペース有（有料170円／30分／30台）